

## FUJIFILM Creative AI Center Brain(s) 設立の狙い

### 富士フィルムのコーポレートスローガン「Value from Innovation」

富士フィルムは、社会に価値ある革新的な「技術」「製品」「サービス」を生み出し続け、お客さまの明日のビジネスや生活の可能性を広げるチカラになる——独自の技術、世界中から集まる人・知恵・技術をオープンかつスピーディーに融合し、柔軟な発想でイノベーションを起こしていきます。

### 「NEVER STOP」で——

富士フィルムは常に成長する企業であるために、絶えず向上・前進し続ける——その挑戦のために活用する武器がAI（人工知能）です。

AIは幅広い分野で人間の判断や分析をサポートする大きな可能性を持った技術であり、AIを進化させ、活用していくことが今後のビジネスの雌雄を決します。富士フィルムグループはこれまでも医療や写真、オフィスドキュメントなどの分野でAIを開発・活用してきました。今後は、事業活動から得られるさまざまなデータ、例えば、医療の検査結果などの生体情報を画像情報と組み合わせ、「総合的に理解や判断を助けるAI技術」へ発展させていきます。

その発展を加速するため、アカデミアとの共創を実現する新たなAI研究開発拠点として、東京・丸の内にFUJIFILM Creative AI Center「Brain(s)」を開設しました。

「Brain(s)」は、富士フィルムグループにある叡智（脳）とアカデミアをはじめとする外部の知恵、そしてそこにコンピュータの脳（ai）が加わり、それぞれが互いに刺激し合い、進化を創出していく場です。あらゆる情報や知識、ノウハウを活用し、社会課題の解決に寄与する次世代AI技術をアカデミアと協働で開発し、新たなビジネス創出に向けたICTオープンイノベーション活動を積極的に展開していきます。



富士フィルムホールディングス株式会社 執行役員・CDO 依田 章